

令和7年度事業報告書

特定非営利活動法人 HIKIDASHI

1. 講演活動

「子ども達の生きる力を引き出す」ための教育の提供を行っています。
対象は児童・生徒さんのみでなく、保護者の皆様・教職員様・施設職員様等多岐に渡りました。

実施回数：133 回（前年度 114 回）

内容：性教育 132 回、お金の教育 3 回（重複あり）

受講者数：約 10,000 名 ※アーカイブ視聴除く

対象者内訳：幼児 11 回、小学生 31 回、中学生 22 回、高校生 11 回、
親子 5 回 大学院生 1 回、保護者 40 回、保育士・幼稚園教諭 7 回、
教職員 12 回 保健師 1 回、施設職員 2 回、支援者・支援員 3 回、
市民 6 回（重複あり）



2. 絵本寄贈事業

小さい頃からの性教育の大切さを普及啓発するため、代表の著書である性教育絵本「げっけいののはなし いのちのはなし」の子育て関連施設への寄贈を行っています。

寄贈施設：81 施設（18 都府県）

3. 絵本アンバサダー養成事業

小さい頃からの性教育の大切さを全国各地に広めるため、代表の著書「げっけいののはなし いのちのはなし」絵本アンバサダーの養成を行っています。

養成講座開催回数：4 回

絵本アンバサダー人数：77 名（令和 8 年 3 月末現在）（昨年度より 14 名増）が 29 都道府県
+4 つの国と地域で活動中

4. 性教育カフェ事業

性について気軽に話したり、正しい知識を得られる場所を提供しています。
初年度は主に中高生等の若者向けに「ユースカフェ」を開催していましたが、
今は広く一般向けのものも開催しています。現在、宮城県、兵庫県、島根県
で展開中です。

実施回数：12 ヶ所で延べ 51 回

※内訳

- ・開催県：兵庫県 38 回、島根県 13 回
- ・ユースカフェは 26 回

うち、学園祭等のイベントへの出展は 3 ヶ所

（兵庫県立大学、神戸女学院大学、神戸学院大学）

※スタッフは全て看護師・保健師・助産師・保育士・思春期保健相談士等の有資格者が対応



※今後は不登校のお子さんを持つ親の会とのコラボ開催も積極的に開催していく予定です。
(令和7年度は2回実施)



5. その他

◎「ホワイトリボンラン 2025」運営拠点としてイベントを開催

国際協力 NGO ジョイセフが主催の「ホワイトリボンラン 2026」の開催拠点として、兵庫県明石市で 2026 年 3 月に拠点ランイベントを開催しました。

ホワイトリボンランは、ホワイトリボンが掲げる「すべての女性が健康で自分らしく生きられる世界」を目指し、ホワイトリボンの支援の輪を広げることを目的に開催されているチャリティランイベントです。

今回は収益が日本の包括的性教育の普及に使用されるということで、私達の活動趣旨とも合致すると判断し、開催しました。

＜兵庫明石拠点＞

開催日：2026 年 3 月 7 日（土）

場 所：大蔵海岸公園

参加人数：33 名



◎「NP0 法人二枚目の名刺」プロジェクトに参加

社会人プロボノ 5 名の協力を得て、以下のコンテンツを作成

- ・保育士向け性教育研修紹介動画
- ・企業向けプレコンセプションケア研修コンテンツの営業資料